

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年 4月23日（木）

2 確認箇所

- (1) 6号機原子炉建屋オペレーティングフロア
- (2) 1/2号機共用排気筒（1/2号機開閉所から確認）

3 確認項目

- (1) 新燃料所外搬出準備作業において発生した変形燃料棒の対応状況
- (2) 1/2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

- (1) 新燃料所外搬出準備作業において発生した変形燃料棒の対応状況について
昨日（4月22日）に引き続き、6号機原子炉建屋オペレーティングフロア（図1）で行われている変形（曲がり）燃料棒の曲げ戻し作業の状況を確認した。

- ・現場確認時には、汚染拡散防止ハウス内において、治具を使用して燃料棒を曲げ戻す作業が実施されていた。（写真1）
- ・汚染拡散防止ハウス内外の放射性物質濃度を測定するダストモニタの指示値に異常はなく、警報設定値（ α 核種： 1×10^{-7} Bq/cm³ β 核種： 5×10^{-5} Bq/cm³）を十分下回っていた。
- ・ハウス内で作業を行っている作業員は、手順書の内容を復唱しながら作業を実施する等、慎重に作業を実施していた。

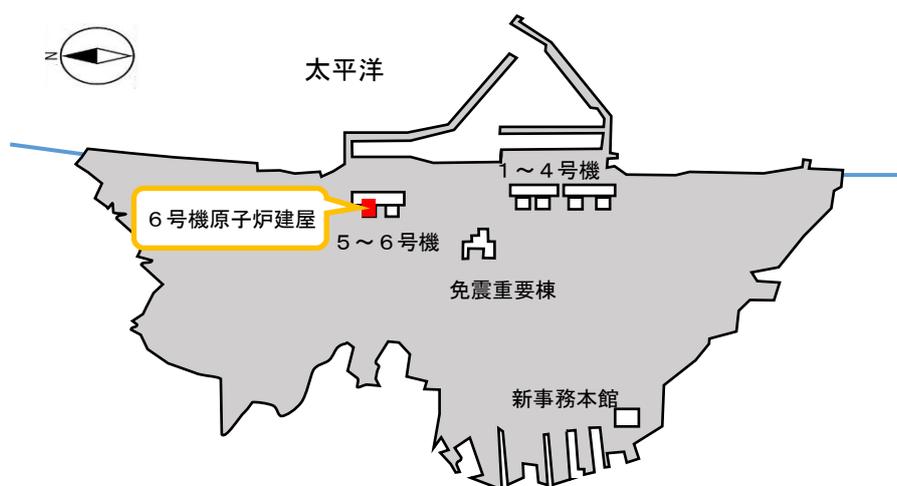


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
燃料棒曲げ戻し作業の状況

(2) 1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2号機共用排気筒解体工事は昨年8月1日から作業を実施しており、排気筒（全体約120m）上部の約60mを23ブロックに分けて解体する計画のうち、21ブロック目の解体が4月21日から開始され、本日解体が完了したことから状況を確認した。

現場確認時の排気筒の状況は（写真2）のとおり。

- ・解体された21ブロック目は、2号機原子炉建屋西側のヤードに仮置きされていた。（写真3）



(写真2)
排気筒の状況



(写真3)

21ブロック目仮置き状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。